

平成14年度・上半期那覇市の財政



(平成14年9月30日現在)

企画部 財政課 ☎862-9938

よりよい市民サービスの提供を

厳しい財政状況下で財源を計画的、重点的に配分

産業の振興や雇用対策、子どもの健全育成を推進

平成14年度当初予算は、本市の主要な財源である市税や地方交付税の大幅な減収が見込まれるという厳しい財政状況下での編成となりました。

予算編成にあたっては、財政の健全化を基本に、将来に過大な負担を強いることなく安定した市民サービスを提供することに留意しました。事業の採択においては、市勢発展にとって真に必要な施策を具体化するため、昨年度に引き続き各種施策の優先度について厳しい選択を行い、財源の計画的、重点的な配分を行いました。

平成14年度の主な事業は、生活基盤の整備として、大道森公園や新都心地区の街区公園整備事業、繁多川公営住宅の本体工事に着手します。

と雇用対策への取り組みとして、IT関連企業を支援するインキュベーター施設整備事業を実施します。

保健医療福祉ネットワークシステムの整備、重度の身体障害者の家事援助や身体介護を行う身障ホームヘルパー派遣事業、牧志・安里及び農連市場地区の市街地再開発事業に向けた調査事業、旧久米郵便局を含めた松山公園の基本設計事業などの対応を行います。

12月補正予算案は、給与制度見直しによる給与の減額、保育所待機児童解消対策事業、身体障害者・児に対する補装具給付事業や更生医療給付事業の増額、重度心身障害者医療費等助成事業の増額、平成15年度から実施予定のペットボトル資源化事業のためのペットボトル粉砕処理機の導入



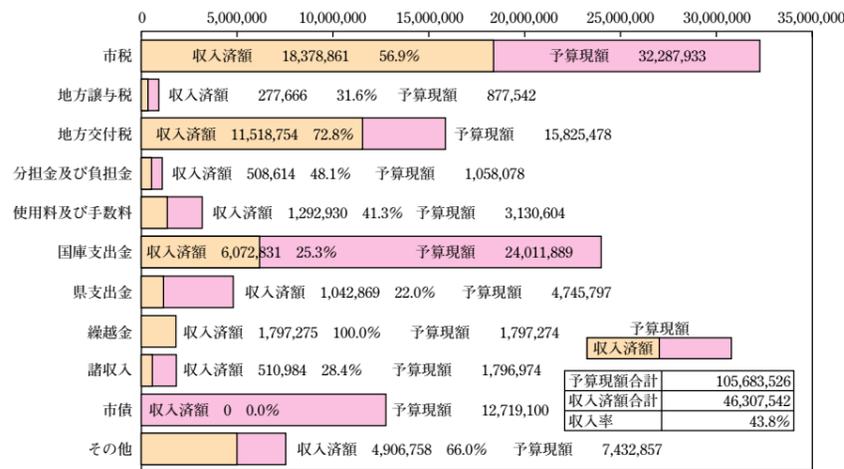
1.歳入及び歳出の状況(単位:千円)

区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計(1)	105,683,526	46,696,810	44.2%	41,074,869	38.9%
特別会計(2)	77,775,019	28,469,462	36.6%	29,843,969	38.4%
土地区画整理事業	3,845,632	1,013,038	26.3%	400,740	10.4%
下水道事業	7,104,427	1,238,391	17.4%	2,332,836	32.8%
国民健康保険事業	29,422,917	9,489,947	32.3%	11,003,424	37.4%
老人保健	23,843,915	10,220,616	42.9%	10,310,889	43.2%
市街地再開発事業	36,072	19,630	54.4%	2,233	6.2%
介護保険事業	13,522,056	6,487,840	48.0%	5,793,847	42.8%
合計(1)+(2)	183,458,545	75,166,272	41.0%	70,918,838	38.7%

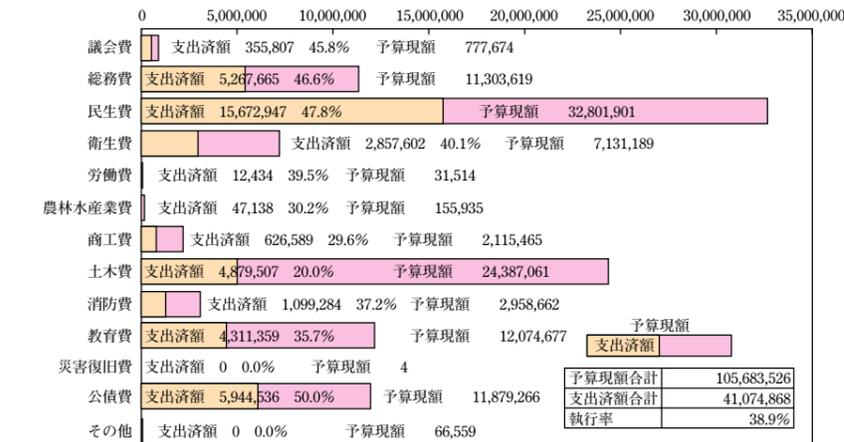
区分	収入			支出		
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	支出済額	執行率
病院事業						
収益的収支	9,162,054	4,343,833	47.4%	8,970,660	3,796,028	42.3%
資本的収支	356,385	302,658	84.9%	584,867	137,709	23.5%
水道事業						
収益的収支	8,838,339	4,103,022	46.4%	8,841,439	3,046,075	34.5%
資本的収支	442,408	0	0.0%	1,867,277	634,506	34.0%

2.一般会計歳入及び歳出の状況 (単位:千円)

歳入 このようなお金が入ります。



歳出 このような目的で使います。



経費、首里給食センターへの食品真空瞬間冷却機の導入経費などを市議会へ提出を予定しております。

3.市の財産(カッコ内は、対前年度末比較)

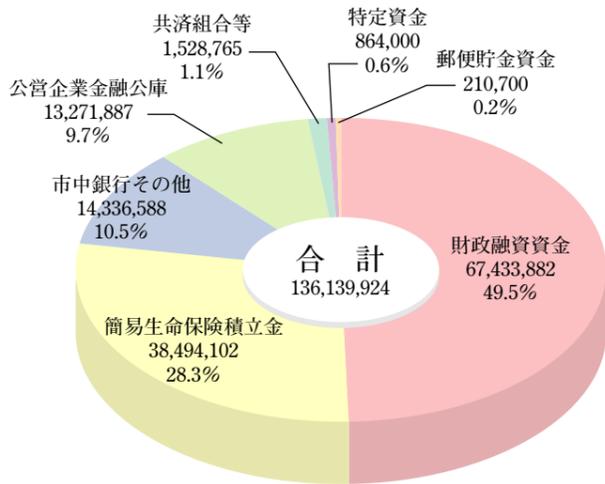
- ①土地(学校、公園など) 2,733,227㎡ (-64,163)
- ②建物(学校、図書館など) 952,526㎡ (+2,489)
- ③基金(特定の目的のための資金の積立など) 21,533,794千円 (-23,945)
- ④有価証券(株券) 3,609,352千円 (-30,000)

4.一時借入金の現在額

0千円

5.市債残高(単位:千円)

このようなところから借りています。



※3.4.5は企業会計を含みます。